

# 商工会地域の業況は、全体的に改善の傾向が見られるが、来期予測は厳しさが伺える!!

—2019年4月～6月期 中小企業景況調査報告書概要—

日銀が2019年7月1日に発表した6月の企業短期経済観測調査(短観)によると、企業の景況感を示す業況判断指数(D・I)は、大企業・製造業が前回3月の調査から5ポイント悪化しプラス7となった。これで2四半期連続の悪化となる。米中貿易戦争の影響を受け、生産用機械や自動車などの業種で悪化した。大企業・非製造業の業況判断指数はプラス23と前回調査のプラス21より2ポイント改善した。大型連休による特需や訪日客の増加を受けた宿泊・飲食サービスなどが改善した。中小企業の業況判断指数は、製造業が前回3月調査のプラス6から7ポイント悪化し、マイナス1となり、2016年9月期以来のマイナス圏に落ち込んだ。非製造業は前回調査より2ポイント悪化しプラス10となった。中小企業は、製造業と非製造業ともに悪化している。

3か月後の先行きの見通し(2019年9月予測)は、大企業・製造業がプラス7と今期と横ばいで推移する見通しである。大企業・非製造業はプラス17と6ポイント悪化するとみている。中小企業においては、製造業が今期よりも更に4ポイント悪化しマイナス5となっている。非製造業も7ポイント悪化しプラス3と予測している。中小企業では大企業以上に先行きに対する不安を感じており、厳しさが増すと見込んでいる。

内閣府が6月18日に発表した6月の月例経済報告においては、国内景気は「輸出や生産の弱さが続いているものの、緩やかに回復している」と5月の判断を据え置いた。米中貿易摩擦の長期化で国内生産に悪影響が出ているが、個人消費は持ち直しており、2012年12月か

らの景気拡大は続いているとの見方を維持した。個別項目では、14項目中12項目の判断を5月から据え置いたが、企業収益については、非製造業の堅調さを受け、「高い水準にあるものの、改善に足踏みが見られる」から「高い水準で底堅く推移している」に上方修正した。

商工会地域の景況調査においては、今期(2019年4月～6月)の業況に関するD・I値は、製造業が前期から3.2ポイント改善のマイナス13.9、建設業が0.1ポイント悪化のマイナス20.9、小売業が10.8ポイント改善しマイナス24.3、サービス業が14.0ポイント改善しマイナス2.0となっている。前期は、製造業だけが改善し、建設業、小売業、サービス業が悪化していたが、今期は建設業だけが悪化し、製造業、小売業、サービス業は改善しており、前期とは対照的な結果となっている。特に、小売業とサービス業は10ポイント以上の大幅な改善となっている。

来期(2019年7月～9月期)の業況予測については、今期改善している製造業が0.4ポイント悪化しマイナス14.3、小売業は7.1ポイント悪化しマイナス31.4、サービス業は10.9ポイント悪化しマイナス8.9と予測している。今期悪化した建設業は4.2ポイント改善しマイナス16.7となっている。

商工会地域の景況感は、今期は製造業、小売業、サービス業が改善し、建設業もわずか0.1ポイントの悪化であり、全体的には回復傾向を示しているが、来期予測では厳しさが見えており、予断を許さない状況が続くと思われる。

(中小企業診断士 橋本大輔)

## 業界天気動向図

項目	売上				採算(経常利益)				資金繰り			
	2018	2019	2019	2019	2018	2019	2019	2019	2018	2019	2019	2019
年月	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4
業種	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳	〳
	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月
製造業												
建設業												
小売業												
サービス業												

各項目については次により表示した。

区分	増加	やや増加	横ばい	やや減少	減少	大幅に減少
	好転	やや好転		やや悪化	悪化	非常に悪化
D I 値(前年同期比)	20.1～	5.1～20.0	5.0～△5.0	△5.1～△20.0	△20.1～△35.0	△35.1～
表示	快晴	晴れ	曇り	小雨	雨	豪雨

今期直面している経営上の問題点

(数値の左は前期構成比、右は当期構成比を記す)

業種	1位	2位	3位
製造業	生産設備の不足・老朽化	需要の停滞	製品ニーズの変化、原材料価格の上昇、製品(加工)単価の低下、上昇難、従業員の確保難
前期	20.0	8.6	--
今期	22.9	17.1	8.6
建設業	官公需要の停滞	材料価格の上昇、従業員の確保難	請負単価の低下、上昇難
前期	30.0	--	0.0
今期	30.0	20.0	15.0
小売業	購買力の他地域への流出	大型店・中型店の進出による競争の激化	消費者ニーズの変化、店舗の狭隘・老朽化
前期	16.2	24.3	--
今期	22.2	16.7	11.1
サービス業	店舗施設の狭隘・老朽化	利用者ニーズの変化、需要の停滞	従業員の確保難、その他
前期	21.4	--	--
今期	32.6	18.6	7.0